

# 千代田

平成10年3月31日発行

発行：東京都千代田区  
〒102-8688千代田区九段南1-6-11

編集：千代田区住宅都市整備部  
都市計画マスタープラン担当

区役所の  
代表電話は  
☎3264-0151

## 都市計画 マスタープラン

概要版

千代田区都市計画マスタープランは、都市計画法に基づくもので“こんなまちにしたい”という皆さんの想いを具体的に描き、住民・企業・企業の協力によるまちづくりを進めるための指針として概ね20年後を展望し、策定しました。“歴史に育まれた豊かな都心環境を次世代へ継承し、世界の人に愛されるまち、千代田”をまちづくりの基本理念とし、“都心を楽しみ、心豊に住まうまち”、“都心に培われた魅力を高め、共に未来へ歩むまち”の実現を目指し、みんなでまちづくりに取り組んでいきましょう。



### 理念

歴史に育まれた豊かな都心環境を  
次世代に継承し、  
世界の人に愛されるまち、千代田

### 将来像

都心を楽しみ、  
心豊に住まうまち  
都心に培われた魅力を高め、  
共に未来へ歩むまち

千代田区は江戸期から日本の中心地として発展し、高度に集積した文化・芸術、産業、交通、中央官庁などの多様な機能や、歴史に培われた地域ごとの魅力や特性など、都心ならではの豊かな都市資源を蓄積してきました。さらに、皇居を中心とした豊かな自然環境も受け継がれています。

これらの資源を大切にしながら、千代田区と関わるすべての人々の主体的で、良識ある活動により、地球環境との共生を目指したお互いの理解と思いやりをもったまちづくりを進めます。そして、世界中の人々からも愛され親しまれる、活力あるまちとして次世代に継承していきます。

文化性や利便性などの豊かな都市資源を活かしながら、良好な住環境が確保され、都心生活を楽しむことができるまちを目指します。

機能性や効率性、経済性を重視するまちづくりから、ゆとりや快適性など、生活の質を重視するまちづくりへの転換を進め、心の豊かさを実感できるまちを目指します。さらに、誰もが社会活動に参加することができ、いきいきと快適に暮らせるまちを目指します。

都心の文化性、交通の利便性、個性ある産業や皇居の自然を活かし高め、世界の人にとっても千代田区が今後も多様な魅力を持つ都心であり続けられるよう、区民一人ひとりや企業が環境負荷の少ない生活や都市活動を心がけ、持続可能な発展をするまちを目指します。

そして、すべての人が共に安心して住み続けていくことのできる、お互いの理解と思いやりが育まれたまちを目指します。

### 構成

1.まちづくりの理念と将来像.....	1	4.地域別構想.....	6
2.まちづくりの実現に向けて.....	1	●番町地域.....	6
3.分野別まちづくりの目標と方針...	2	●富士見地域.....	7
(1)土地利用の目標と方針.....	3	●神保町地域.....	8
(2)住宅・住環境整備の目標と方針.....	3	●神田公園地域.....	9
(3)道路・交通体系整備の目標と方針.....	4	●万世橋地域.....	10
(4)緑と水辺の整備の目標と方針.....	4	●和泉橋地域.....	11
(5)防災まちづくりの目標と方針.....	4	●大手町・丸の内・有楽町・永田町地域.....	12
(6)福祉のまちづくりの目標と方針.....	5		
(7)景観づくりの目標と方針.....	5		
(8)環境と調和したまちづくりの目標と方針.....	5		

### まちづくりの

### 実現に向けて

1 情報共有化による開かれたまちづくりを進めます  
千代田区では、他区に先駆け「街づくり方針」を策定し、積極的にまちづくりに取り組んできました。しかし、計画策定段階や実現段階において、必ずしも住民・企業・行政相互の情報提供やまちづくりへの参画が充分ではありませんでした。今後は、従来からの情報提供に加え、計画段階から双方向の情報交換の仕組みを確立し、区民の皆さんからの情報も活かし、情報を共有しながらまちづくりを進めていきます。

2 住民・企業・行政の協働によりまちづくりを進めます  
まちづくりの主役は、そこに住む皆さんです。また、区内の企業の皆さんもまちづくりの重要な担い手です。行政は、皆さんが相互の合意のもとに主体的に進めようとするまちづくりを支援する役割を担っています。都市計画マスタープランをまちづくりの指針として、住民・企業・行政が、それぞれの役割を果たし、連携・協働しながら地域の特性やまちづくりの進め方に応じて、柔軟に取り組んでいきます。



# 番町地域

地域の  
将来像

## 『落ち着いたたたずまいの住環境を大切に、住宅と業務空間が共存・調和するまち』

番町地域は、豊かな歴史・文化的資源、大規模な緑地・オープンスペースを活かして、空間的なゆとりや景観的なおいを備えた質の高い住環境を保全・創出するとともに、快適な業務空間を形成し、これらの共存・調和を目指します。また、若者からお年寄りまで、多様な世代にとって魅力のあるまちを目指します。

### ① 一番町（一部）、二番町、三番町（一部）、四番町、五番町、六番町

中層・中高層の住居系の複合市街地として、番町の落ち着いたたたずまいを活かし、住宅を中心として教育施設、商業・業務施設が調和・共存したまちをつくりまします。また、空間的ゆとりがあり、緑に包まれた心やすらぐ住環境、美しい街並みを維持・創出します。

第一種住居地域に指定されている地域や住宅の多い区域においては、中層の市街地を保持し、積極的に良好な住環境を創出していきます。

第二種住居地域など中高層の市街地が形成されている区域においては、壁面後退などによる空地の創出、敷地や建物の緑化を進め、ゆとりとうるおいある住環境づくりを進めます。

日本テレビ通り、二七通り、麴町駅と半蔵門駅を結ぶ通り（一番町児童館前の通り）沿道では、既存の商店を活かし、中高層の建築物の低層部に生活利便のための店舗が並び、憩いや集いの広場も備えた個性と魅力あるまちづくりを進めます。

番町中央通りは、住宅地のたたずまいにふさわしい、緑豊かでにぎわいのある道路としての整備を進めます。そして、低層部に店舗や業務施設のある中高層住宅が並び、散策やウィンドウショッピングが楽しめる通りとしていきます。

### ② 一番町（一部）、三番町（一部）

中高層の住居系の複合市街地として、英国大使館や内濠などの大きな空間や落ち着いた住宅地の雰囲気を活かし、質の高い住宅と生活に必要な店舗を誘導し、業務施設との共存する豊かな住環境、美しい街並みを維持・創出します。

大妻通り沿道は街並みを整えながら、中高層階に住宅を誘導していきます。また、既存の商店街を活かせるよう、歩いて楽しく、滞留性をもたせた快適な歩行空間づくりを進めます。

### ③ 麴町一・二・三・四・五・六丁目（一部）

麴町大通りを軸に低層部に個性ある店舗の集積を誘導し、商業施設と業務施設との調和を進めるとともに、後背地の中高層住宅と表通りの商業・業務施設との調和を進め、活気とうるおいある街並みを維持・創出します。



### ⑤ 平河町一丁目、平河町二丁目、車町

中高層の住居系の複合市街地として、国立劇場などの文化施設の広がりある空間を活かし、住居施設を誘導し、商業・業務施設との調和を進め、緑ある静かな住環境を維持・創出します。

防災性の向上のため、災害時の安全性に配慮した建て替えや豊かな道路空間の創出を進めます。

### ⑦ 表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、総合的な自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくりまします。

麴町大通りは皇居と外濠の大きな緑を結ぶ緑の道として、積極的に緑化を進め、商業・店舗を誘導するなど、集い、にぎわう多様な機能を備えた沿道空間を創出していきます。

### ④ 紀尾井町、麴町六丁目（一部）

中高層の住居系の複合市街地として、大学・ホテル・公園などゆとりある空間や緑を活かし、質の高い住宅と商業を誘導し、業務施設との調和を進め、緑に包まれた豊かな住環境、美しい街並みを維持・創出します。

紀尾井町通りは、フテック等の集積を活かし、散策やウィンドウショッピングのための快適な歩行空間等を確保し、新たな魅力と個性あるまちづくりを進めます。

### ⑥ 人々に親しまれている外濠や内濠・皇居の自然を守り、大切な自然をこわすことなく次世代へ継承できるよう緑と水辺を整備し美しい街並み、快適な歩行空間をつくりまします。

美観地区においては皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着いた街並みの形成を進めます。

#### 凡例

- 〇〇〇 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
- 〰️ 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
- 〰️ 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
- 〰️ 表通りゾーン
- 〰️ 水と緑のうるおいゾーン
- 〰️ 地区境界
- 〰️ 地域境界
- 〰️ 区境界
- JR駅
- 地下鉄出入口
- 公園・緑地
- 河川・濠





# 『学園や緑の広がり、水辺のやすらぎと商店の活気による、魅力ある生活空間が育まれたまち』

富士見地域は、学園や病院などが多く閑静で落ち着いた住宅と、活力ある商店街による、魅力あるまちを目指します。また、外濠、内濠、日本橋川といった水辺空間や、靖国神社、北の丸公園等の緑の広がりを活用して、やすらぎのあるまちを目指します。

# 富士見 地域

**8** 靖国通りや目白通りは、靖国神社や内濠沿いの緑を活かしながら、緑の骨格として、沿道沿いも含め重点的な緑化を進めます。

表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、総合的な自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくり出します。

**7** 日本橋川や神田川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

水質の向上を図るとともに護岸の形態を工夫し、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるように努めます。川沿いの建物の形態を規制・誘導していきます。川沿いに、歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。再開発などの際に、護岸の親水化・川沿いの緑化等を進めます。

日本橋川については、改修に伴う高速道路の地下化を要請していきます。

## 2 富士見一・二丁目（一部）、九段北二・三丁目（一部）、九段南二丁目（一部）

全体的には中層の住居系の複合市街地として、内濠・外濠に囲まれた落ち着いたたたずまいを守りながら、住宅と教育施設、商業・業務施設が調和・共存した、空間的なゆとりと緑に包まれた豊かな住環境を維持・創出します。

防災性の向上のため、災害時の安全性に配慮した建て替えや豊かな道路空間の創出を進めます。

第一種住居地域に指定されている地域や住宅の多い地域は、中層の市街地を保持し、積極的に良好な住環境を形成していきます。

早稲田通りや大神宮通りでは、暮らしに密着した商店の集積を進め、生活者に便利なまちとするとともに、楽しく歩ける快適な歩行空間を創出します。

教育施設は、地域のたたずまいに調和し開放性を高めるよう、機能更新を図ります。

## 1 富士見二丁目（一部）、飯田橋一・二・三・四丁目

中高層の住居系の複合市街地として富士見二丁目、飯田橋駅周辺（JR関連用地等）の拠点再開発等により、不整形な街区の再編や、木造住宅密集地、低未利用地の活用を図り、安全で快適な住環境を創出し、住宅と商業・業務施設が調和したまちをつくり出します。

各再開発と周辺とのネットワーク化を進めるなど連携を進めていきます。

飯田橋駅に鉄道各線が集まる利点を活かし、再開発予定地区を中心に、地域全体の個性と魅力を高めるまちづくりを進めます。

飯田橋駅は、地域の顔にふさわしいシンボル性のある駅舎への改良や、より安全に利用できる駅として整備・改善を要請していきます。

## 3 九段北三丁目（一部）、九段北四丁目

市ヶ谷駅が近く、外濠の自然に恵まれた中高層の住居系の複合市街地として、住宅と商業・業務施設が調和した、ゆとりとうるおいのある、落ち着いたまちをつくり出します。

## 5 九段北一丁目、一ツ橋一丁目

武道館・北の丸公園など多くの来街者のにぎやかさと内濠の水辺と緑を活かし、中層・中高層の住居系の複合市街地として、住宅と商業・業務施設が調和した、美しい景観と緑豊かな住環境の維持・創出を図ります。

内濠に面した所では、景観に配慮した街並みを形成するとともに、道路の整備と併せて低層部に開放性のある空間を整備します。

お濠を望む地域は、官公庁用地を含め、良好な環境を活かし、都心居住の実現等を図るとともに、地域の魅力と活力を創出します。

## 4 九段南二丁目（一部）、九段南三丁目、九段南四丁目

二七通りを中心に生活関連の商店の集積を進めるとともに、中高層の住居系の複合市街地として住宅・商業・業務施設が調和した、落ち着いたまちをつくり出します。

二七通りの沿道については、生活に密着した商店の集積により商店街の活性化を進めます。

大塚通り沿道は、街並みを整えながら、既存の商店街を活かせるよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくり出します。

**6** 人々に親しまれている外濠や内濠・皇居の自然を守り、大切な自然をこわすことなく次世代へ継承できるよう緑と水辺を整備し、美しい街並み、快適な歩行空間をつくり出します。

美観地区においては皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着いたまちの形成を進めます。

凡例

- 〇〇〇 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
- 〰️ 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
- 〰️ 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
- 〰️ 表通りゾーン
- 〰️ 水と緑のうるおいゾーン
- 〰️ 地区境界
- 〰️ 地域境界
- 〰️ 区境界
- JR駅
- 地下鉄出入口
- 〰️ 公園・緑地
- 〰️ 河川・濠





# 神保町 地域

地域の『文化を創造・発信し、多くの人々を引きつける、にぎわいとふれあいにあふれたまち』

神保町地域では、書店・古書店街や学生街など独特のまちの個性を活かしつつ、武道館やスポーツ用品店街などの回遊性を高め、にぎわいにあふれたまちを目指します。

また、出版業・書店の集積を活かし最新の情報を発信するとともに、歴史・文化的たたずまいや下町のコミュニティの感じられるまちを目指します。

### ③ 三崎町一・二・三丁目

中高層の複合市街地として、隣接する飯田橋の再開発や後楽園との連携を進め、水道橋駅周辺の商業施設、出版等の業務施設と住宅が調和した、活気ににぎわいのあるまちをつくりまします。

水道橋駅周辺の商業振興や回遊性のある快適な歩行空間の整備を進めます。

また、駅については、地域の顔にふさわしいシンボル性のある駅舎への改良や、より安全に利用できる駅として整備・改善を要請していきます。

日本橋川に新たな橋を整備するなど、飯田橋再開発地区との連携を図ります。

### ② 猿楽町一・二丁目

中高層の複合市街地として、錦華・猿楽通りの生活感の感じられる落ちついた街並みを活かしながら、住宅と商業・業務・教育施設等が調和したまちをつくりまします。

### ① 神田駿河台一（一部）・二丁目

全体的には中層の複合市街地として、駿河台の緑が多く文化的なたたずまいを活かしながら、住宅と教育・医療施設が調和した、落ちつきのあるまちをつくりまします。

斜面に残る緑地や身近な緑、オープンスペースを保全・創出し、坂の多い地形を活かした緑豊かで良好な環境づくりを進めます。

教育施設は、地域のたたずまいに調和し開放性を高めるよう機能更新をはかりまします。

### ④ 西神田一・二・三丁目、神田神保町一（一部）・二（一部）・三丁目（一部）

中高層の複合市街地として、高齢者センター・複合施設など、コミュニティ関連施設の集積を活かし、住宅と出版等の業務・商業施設、大学等の教育施設が調和した、災害に強いまちをつくりまします。

学生街のにぎわいと地域の活力を活かした、文化性豊かなまちづくりを進めます。

防災性の向上のため、災害時の安全性に配慮した建て替えや豊かな道路空間の創出を進めます。

### ⑧ 神田川沿いの自然を活かし、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるようつとめ、美しい街並み、快適な歩行空間をつくりまします。

水質の向上を図るとともに護岸形態の工夫により、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるよう努めます。

川沿いの建物や構造物の形態を規制・誘導していきます。

川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。

### ⑤ 神田神保町三丁目（一部）、一ツ橋二丁目

中高層の複合市街地として、印刷・製本・出版業から新たな情報・文化産業への転換を図り、これらの商業・業務施設とさくら通り沿道に集積した個性ある飲食店、教育施設と住宅が調和した、若者も引きつける活気あるまちをつくりまします。

さくら通り沿道の個性的な飲食店などの集積をさらに進め、九段下へと連続させるとともに、快適な歩行空間整備により、周辺を含めたネットワークづくりを進めます。

### ⑦ 日本橋川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

再開発などの際に護岸の親水化、川沿いの緑化等を進めます。

川沿いの建物や構造物の形態を規制・誘導していきます。

川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。

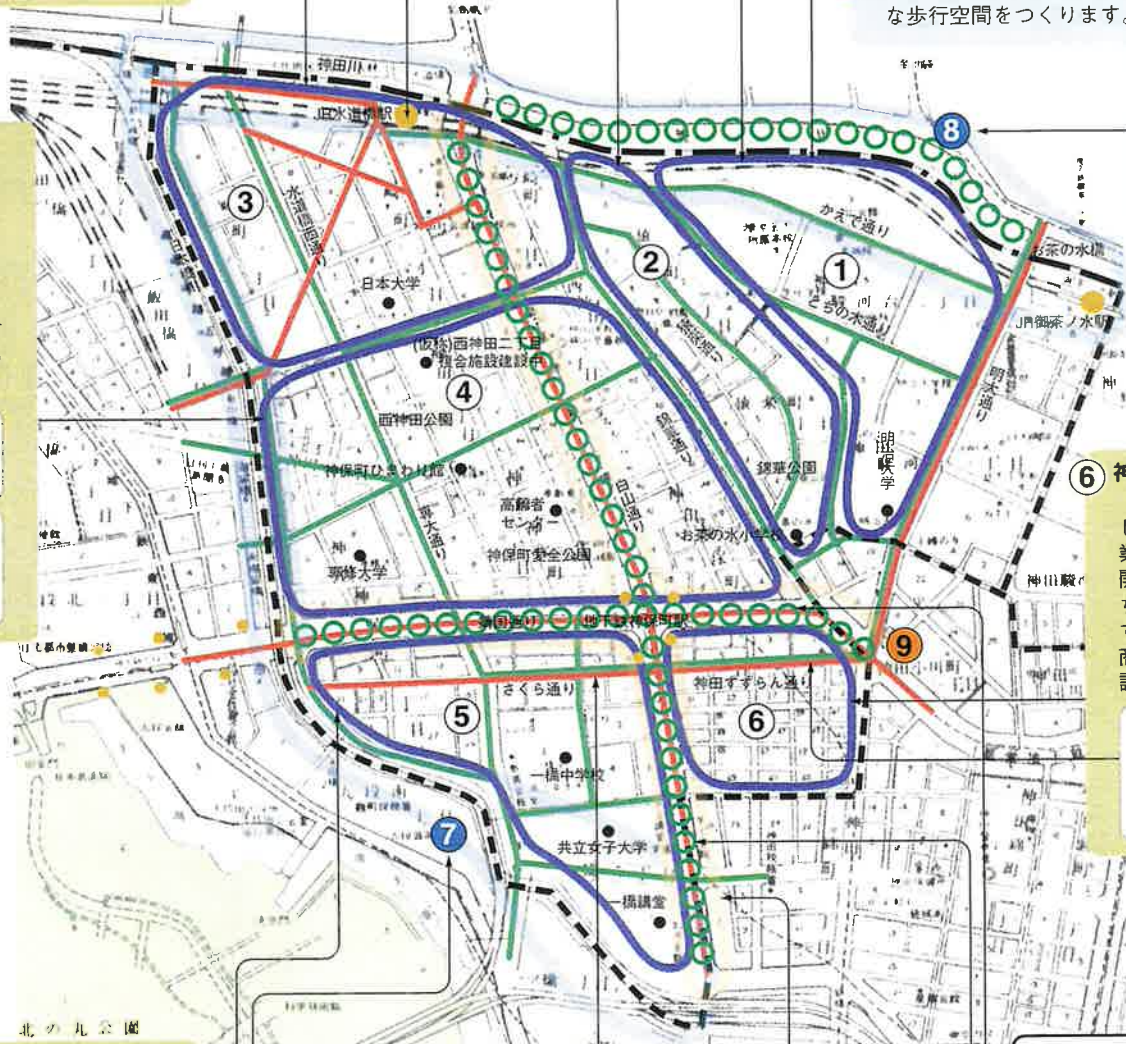
水質の向上を図るとともに護岸形態の工夫により、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるよう努めます。

改修に伴う高速道路の地下化を要請していきます。

### ⑨ 表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、総合的な自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくりまします。

白山通りは、沿道の良好な市街地形成を進めながら、再開発等に併せ、都市計画道路の整備を進めます。また、既存の商店街を活かせるよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくりまします。さらに、緑の骨格として、沿道も含め重点的な緑化を進めます。

靖国通り沿道は、神保町の顔としての書店街にふさわしい景観づくりを進め、一層の活気とにぎわいを創出するよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくりまします。また、緑の骨格として、沿道も含め重点的な緑化を進めます。



凡例	
〇〇〇	特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
〰	緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
〰	商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
〰	表通りゾーン
〰	水と緑のうるおいゾーン
〰	地区境界
〰	地域境界
〰	区境界
●	JR駅
●	地下鉄出入口
■	公園・緑地
■	河川・濠



# 神田公園

地域

地域の  
将来像

## 『下町の雰囲気を活かし、活力ある 新しい文化の感じられるまち』

神田公園地域は、親水性を高めた日本橋川の水の軸を活かして、人々の憩う、うるおいのあるまちを目指します。また、スポーツ用品店街や、神田駅周辺の商店街に集まる多様な人々との交流や、出世不動や佐竹稲荷神社などに残っている歴史性をまちの資源として活かし、昔ながらの下町らしさと新しい文化の感じられるまちを目指します。

### 3 神田小川町一・二・三丁目

中高層の複合市街地として、スポーツ用品店街と連携した商業・業務施設・住宅が調和した、活気とにぎわいのあるまちをつくります。

スポーツ用品店等の集積を活かし、後背地の業務・商業施設との連携を進めることで、一層の活気とにぎわいを創出します。

隣接エリアの御茶ノ水駅も含めた歩行者の回遊ルートを整備、憩いや集いの場の充実などにより、買い物だけでなく、歩くことも楽しめるまちにしていけます。

小川小学校跡地を、コミュニティの核や地域に根ざした文化を学び育てる場としていきます。

本郷通り（一八通りとの交差点以北）は、街並みを整えながら、既存の商店街を活かせるよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。

### 1 神田鍛冶町三丁目、 神田多町二丁目、神田司町二丁目、 神田美土代町

神田公園を中心に、中層・中高層の複合市街地として、住宅と商業・業務施設が調和した、災害に強いまちをつくります。

防災性の向上のため、災害時の安全性に配慮した建て替えや豊かな道路空間の創出を進めます。

神田公園の周辺においては、公園を活かした住環境を形成し、中層の建物を誘導します。

### 6 表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、総合的な自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくります。

靖国通り沿道では、スポーツ用品店の集積を活かし、後背地の商業・業務施設との連携を進めることで、一層の活気とにぎわいを創出するよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。また、緑の骨格として重点的な緑化を進めます。

中央通り沿道では、神田駅周辺のにぎわいを生み出す商業の集積を活かすよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。

外堀通りは、緑の骨格として重点的な緑化を進めます。

### 4 神田錦町一・二・三丁目

中高層の複合市街地として、中高層に住宅を誘導し、商業・業務施設や教育施設と調和した、落ち着いたまちをつくります。

白山通りは、沿道の良好な市街地形成を進めながら、再開発等に併せ、都市計画道路の整備を進めます。また、既存の商店街を活かせるよう、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行空間をつくります。さらに、緑の骨格として、沿道も含め重点的な緑化を進めます。

街路樹や公開空地等により、身近な緑が連続する市街地の形成を進めます。

### 2 内神田一・二・三丁目

中高層の複合市街地として、にぎやかな商業施設や業務施設と住宅が調和した、活気のあるまちをつくります。

神田駅は、地域の顔にふさわしいシンボル性のある駅舎への改築や、より安全に利用できる駅としての整備・改善を要請していきます。

神田駅西口通り、多町大通り、出世不動通り沿道では、低層部に生活に必要な店舗や飲食店を誘導し、憩いや集いの広場も備えた活気あるまちづくりを進めます。

佐竹稲荷、出世不動などのまちなかの魅力資源を守り、活かしながら、中高層部に住宅を誘導し、商業・業務施設と調和したまちづくりを進めます。

### 5 日本橋川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

再開発などの際に護岸の親水化、川沿いの緑化等を進めます。川沿いの建物や構造物の形態を規制、誘導していきます。川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。

水質の向上を図るとともに護岸形態の工夫により、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるよう努めます。改修に伴う高速道路の地下化を要請していきます。

#### 凡例

- 〇〇〇 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
- 〰️ 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
- 〰️ 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
- 〰️ 表通りゾーン
- 〰️ JR駅
- 〰️ 水と緑のうるおいゾーン
- 〰️ 地下鉄出入口
- 〰️ 地区境界
- 〰️ 公園・緑地
- 〰️ 地域境界
- 〰️ 河川・濠
- 〰️ 区境界





# 万世橋 地域

## 地域の『下町風情と先端性が調和する活気に満ちたまち』

万世橋地域は、神田明神、老舗の商店等の下町的・伝統的な雰囲気や駿河台の落ち着いたある雰囲気や電気を大切にしながら、電気街の先端的な産業集積によるヒト・モノ・情報の拠点を育むまちを目指します。

また、人々が憩える回遊空間の形成を進め、多くの人でにぎわうまちをめざします。

### ② 外神田二丁目

全体的には中層の複合市街地として、神田明神を地域の核として活かし、商業併用の住宅と業務施設が調和した活気のあるまちをつくります。

近隣エリアの電気街や湯島聖堂といった魅力資源とも連携し、にぎわいのあるまちを形成します。

神田明神は地域の貴重な魅力資源として保全・活用していきます。

生活のための店舗や飲食店が並び、憩いや集いの広場も備えた活気あるまちをつくります。

### ⑥ 神田川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

親水性と水質の向上を図り、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるように努めます。川沿いの建物などの形態を規制・誘導していきます。川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。

### ⑤ 神田駿河台一（一部）・三・四丁目

中高層の複合市街地として、御茶ノ水駅周辺のにぎわい、ニコライ堂などの歴史的建築物を活かし、緑やオープンスペースを維持・保全し、文化的なたたずまいを大切にしながら、教育・医療・商業・業務施設と住宅が調和したまちをつくります。

お茶の水駅については、茗溪通りや神田川の緑、水辺と調和させるとともに、安全で使いやすい駅舎として整備を促進していきます。

隣接する小川町のスポーツ用品店街や、神保町の書店街をつなぐ歩行者の回遊ルートの整備、憩いや集いの場の充実などにより、楽しく歩けるまちをつくります。

教育施設は地域のたたずまいに調和し、開放性を高めるよう、機能更新を図ります。

### ① 外神田五・六丁目

中高層の複合市街地として、練成公園を活かし、住宅と業務施設が調和した、落ちつきのあるまちをつくります。

近隣エリアの電気街のにぎやかさのにじみ出しは極力抑え、生活に関連する商業施設の誘導を図り、落ちつきのあるまちをつくります。

### ③ 外神田一・三・四丁目

中高層の複合市街地として秋葉原駅周辺（旧神田青果市場等）の拠点開発を進め、電気・情報等の商業・業務施設、文化施設と住宅が調和した、魅力と活気あるまちをつくります。

再開発や常磐新線の整備を進め、住機能と業務・商業機能及び秋葉原駅の利便性が融合した、ヒューマンスケールの感じられる先進的な都市空間の形成を図ります。

周辺地域と調和・連携し、一体的な空間やコミュニティの形成を図ります。

秋葉原の電気街を家電からマルチメディアまでの総合的な電気と情報のまちとして育成し、世界の秋葉原としての発展に資するまちづくりを進めます。

常磐新線の整備に併せ、秋葉原駅の利用者の安全性や快適性を高めるよう整備を進めます。

秋葉原駅東西市街地の一体化を図り、東西を結ぶ歩行者動線を確保していきます。

中高層の建築物が連続するなか、活気と安らぎを感じさせる空間を創出していきます。

### ④ 神田淡路町一・二丁目、神田須田町一丁目

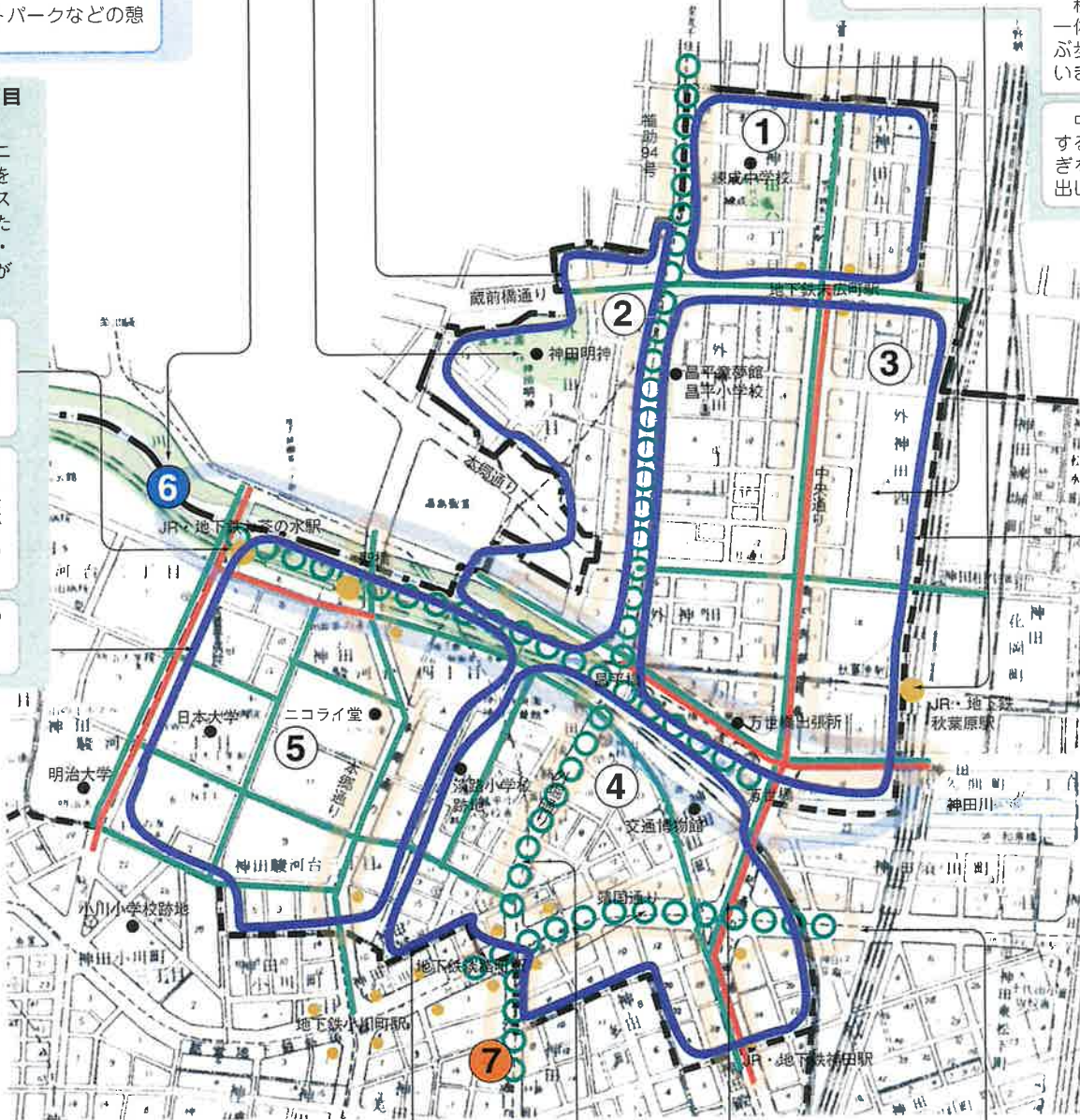
中高層の複合市街地として、明治期の面影を残す交通博物館や赤れんが、老舗などの雰囲気や大切にしながら、住宅と商業・業務施設とが調和した、活気あるまちをつくります。

淡路小学校跡地は、地域のコミュニティの核となるよう、周辺も含めた住機能の確保、良好な市街地形成を進めます。

### ⑦ 表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、総合的な自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくります。

中央通り沿道では、世界の秋葉原にふさわしい街並みをつくることと、電気街を訪れる歩行者のために、回遊性と滞留性をもたせた快適な歩行者空間をつくります。

靖国通り・外堀通りは、緑の骨格として、沿道も含め重点的な緑化を進めます。



凡例

- 〇〇〇 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
- 〰️ 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
- 〰️ 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
- JR駅
- 表通りゾーン
- 水と緑のうおいゾーン
- 地区境界
- 地域境界
- 区境界
- JR駅
- 地下鉄出入口
- 公園・緑地
- 河川・濠



地域の将来像 『地域にねざした新たな産業を育む、活気と人情豊かなまち』

和泉橋地域は、都心の利便性を活かし、新たな産業構造の転換を進め、都心居住が促進された活気と人情豊かなまちを目指します。また、親水性を高めた神田川の水の軸や道路空間などを活かして人々が気軽にふれあうような、人情あふれる空間づくりを進めます。

# 和泉橋 地域

## ② 神田練堀町、神田松永町、神田相生町、神田花岡町、神田佐久間町一丁目

中高層の複合市街地として、秋葉原駅周辺（旧秋葉原貨物駅等）の拠点再開発を進め、電気・情報等の商業・業務施設、文化施設と住宅が調和した、魅力と活気あるまちをつくりまします。

中高層の建築物が連続するなか、活気ややすらぎを感じさせる空間を創出していきます。

再開発や常磐新線の整備を進め、住機能と商業・商業機能及び秋葉原駅の利便性が融合したヒューマンスケールの感じられる先進的な都市空間の形成を図ります。

周辺地域と調和・連携し、一体的な空間やコミュニティの形成を図ります。

常磐新線の整備に併せ、秋葉原駅の利用者の安全性や快適性を高めるよう整備を進めます。秋葉原駅東西市街地の一体化を図り、東西を結ぶ歩行者動線を確保していきます。

## ① 神田和泉町、神田佐久間町二・三・四丁目、神田佐久間町河岸、東神田三丁目、神田平河町

全体的には中層の複合市街地として、和泉公園や公共施設のゆとりとうるおいを活かし、住宅と商業・業務施設の調和する、災害に強いまちをつくりまします。

中高層階への住宅の整備や良好な街並み形成、安全な歩行空間の確保などを進めていきます。

生鮮食料品店等の生活に必要な店舗の充実を促進します。

和泉公園やちよだパークサイドプラザを地域のゆとり、うるおい、コミュニティ、防災等の核として活かしていきます。

## ⑥ 神田川に顔を向けた街並みや快適な歩行空間をつくりまします。

親水性と水質の向上を図り、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるよう努めます。川沿いの建物などの形態を規制・誘導していきます。川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。

## ⑤ 岩本町一・二・三丁目、東神田一・二丁目

全体的には中層の複合市街地として、間屋街等の雰囲気を活かしつつ、新たな産業への展開を進め、住宅と商業・業務施設が調和した、災害に強いまちをつくりまします。

一ツ橋高校や（仮称）岩本町二丁目複合施設に、備蓄倉庫やオープンスペースなどを設けた防災拠点の整備充実を進めます。

（仮称）岩本町二丁目複合施設を地域の核として、周辺も含めた住機能の確保、良好な市街地形成を進めます。

## ③ 神田岩本町、神田須田町二丁目、神田東松下町（一部）、神田富山町（一部）、鍛冶町二丁目（一部）

中高層の複合市街地として、秋葉原・神田・岩本町の3駅への近接性を活かし、適正な高度・有効利用を進め、住宅と商業・業務施設が調和した、活気のあるまちをつくりまします。

線路に囲まれた地域については、秋葉原、神田、岩本町の3駅への近接性を活かし、面的整備等による土地の高度利用を進め、商業・業務・住宅が調和したまちをつくりまします。

神田ふれあい通りは、秋葉原駅と神田駅を結ぶ快適な歩行空間として整備を進めるとともに、にぎわいを生みだし、生活利便性の向上やコミュニティの育成にも資する商業施設の集積を促進していきます。

## ④ 神田東松下町（一部）、神田富山町（一部）、鍛冶町一・二丁目（一部）、神田東紺屋町、神田北乗物町、神田紺屋町、神田西福田町、神田美倉町

中高層の複合市街地として、神田駅東口周辺のにぎやかな商業施設や業務施設と住宅が調和した、活気とにぎわいのあるまちをつくりまするとともに、災害に強いまちをつくりまします。

神田駅周辺はにぎわいを生み出す商業集積地にふさわしい歩行空間づくりを進めます。

今川中学校の機能更新の際には、地域のコミュニティの核となるよう、また、周辺の中高層階にある住宅と商業・業務施設が調和した活気あるまちとなるようにしていきます。

神田駅東口周辺のにぎやかで親しみやすい商業集積を活かし、生活利便性の向上やコミュニティの形成を促進していきます。



防災性の向上のため、災害時の安全性に配慮した建て替えや豊かな道路空間の創出を進めます。

表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、総合的な自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくりまします。

昭和通り・首都高速1号線及び靖国通りでは、道路によって地域が分断されないよう、横断のための歩行者動線を確保します。靖国通りは緑の骨格として、沿道を含め重点的な緑化を進めます。

中央通り沿道は、神田駅周辺のにぎわいを生み出す商業集積地にふさわしい歩行者空間づくりを進めます。

凡例	
〇〇〇	特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
〰️	緑量かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
〰️	商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
〰️	表通りゾーン
〰️	水と緑のうるおいゾーン
〰️	地区境界
〰️	地域境界
〰️	区境界
●	JR駅
●	地下鉄出入口
■	公園・緑地
■	河川・濠



# 大手町・丸の内 有楽町・永田町 地域

## 地域の『将来像』 『風格ある環境共生空間に、国際的に開かれた 豊かな都市活動が育まれるまち』

本地域は、世界都市東京の中心にふさわしく、歴史の積み重ねによる風格ある質の高い街並みを形成し、また、鳥や昆虫の棲む水と緑にあふれた環境共生空間を創出します。さらに、多様な人々に開かれ、質的転換の図られた高次元業務機能と国際的な商業・文化・交流・情報機能をあわせもつ複合的な都市機能を備え、災害に強く、豊かな都市活動や世界交流が営まれるまちを目指します。

**8** 常盤橋公園は、日本橋川の改修と併せて、親水性・開放性をもたせるなど、散策したり、憩うことのできる公園として整備を進めます。

再開発などの際に護岸の親水化、川沿いの緑化等を進めます。川沿いの建物や構造物の形態を規制・誘導していきます。川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。水質の向上を図るとともに護岸形態の工夫により、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるよう努めます。改修に伴う高速道路の地下化を要請していきます。

日本橋川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

### 1 大手町一・二丁目

高度な都市基盤を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々に開かれた商業・業務・文化・情報拠点機能が集積し、長期滞在等の宿泊施設が充実し、環境と共生したまちをつくりまします。

金融関連企業や新聞・通信などの情報関連企業の集積、地下鉄結節点としての大手町駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい多様な人々に開かれた業務・商業環境の充実を進めます。また、世界交流コミュニティを形成するよう、文化・交流・情報機能の集積を進めます。

大規模な土地利用転換に際しては、環境の保全・創出や都心居住の実現を含めた、新たな大手町の魅力を創出していきます。

### 7 内濠の自然を活かし、魚や昆虫が生息し、自然浄化できるように配慮した空間や、美しい街並みや快適な歩行空間をつくりまします。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、緑の広場や快適な歩行空間を創出し、公開空間を活かしたネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・ショールーム・情報ライブラリー等の情報発信施設を連続させることにより、散策やショッピングなどが楽しめるよう、歩行空間を整備していきます。地下においても店舗等が連続し、ウィンドウショッピング等が楽しめる活気とにぎわいのある歩行空間を確保するとともに、地上の歩行空間とのネットワーク化を進めます。

**9** 表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、総合的な自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくりまします。

永代通り沿道では、緑豊かなうらおいのある歩行空間を創出します。

### 6 皇居外苑、日比谷公園

日比谷公園と皇居外苑は、皇居の武蔵野原生林に連なる大規模な緑として、周辺地域における環境共生空間づくりの中心地となるよう、大切に保全・活用していきます。また、周辺地域の緑化を進め、これらの緑とうらおい、ゆとりのネットワークを創出していきます。

内堀通りは皇居外苑の利用しやすさや景観、環境面の向上のため、地下化を検討していきます。

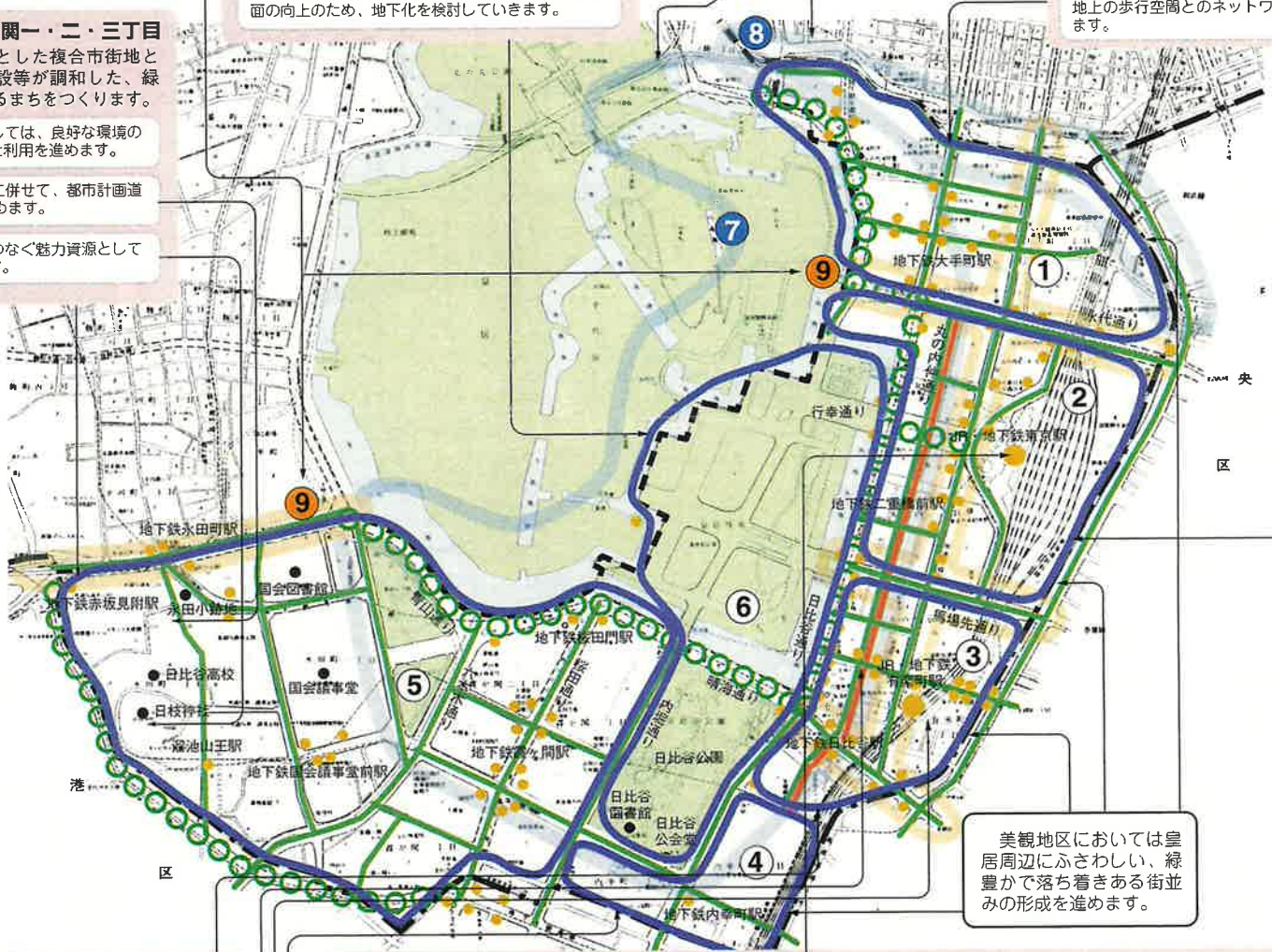
### 5 永田町一・二丁目、霞ヶ関一・二・三丁目

中高層の中央官庁を中心とした複合市街地として、住宅、文化・教育施設等が調和した、緑豊かで親しみとにぎわいのあるまちをつくりまします。

官庁施設の機能更新に際しては、良好な環境の保全・創出や都心居住に向けた利用を進めます。

一団地の官庁施設の整備に併せて、都市計画道路補助線街路21号の整備を進めます。

日枝神社一帯は、人の心をつなぐ魅力資源として大切に保全・活用していきます。



### 3 丸の内三丁目、有楽町一・二丁目

有楽町駅周辺の国際フォーラム、商業施設、映画館・劇場等の業務・生活・文化・交流施設の集積や銀座への近接性を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、生活・文化・交流施設が一層集積したまちをつくりまします。

丸の内仲通りは憩いやすい集いの広場も備えた、緑と文化性豊かな魅力ある歩行空間をつくりまします。

有楽町駅前の再開発により、新たな有楽町の顔づくりを進めます。

大規模な土地利用転換に際しては、良好な環境の創出や新たな魅力と活力の創出を図ります。

スカイラインの統一性を確保するなど、皇居外苑と一体となった美しい街並みを形成するよう建築物の形態等を整備・誘導していきます。

文化・交流施設が相互に魅力を高めあうよう、機能連携や歩行空間等の整備を進めます。

### 2 丸の内一・二丁目

高度な都市基盤と皇居への正面性、東京駅を中心性を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々に開かれた商業・業務・文化・交流機能の集積したまちをつくりまします。

東京駅前の広場は、皇居外苑と行幸通りの緑と一体となる骨格的な緑として親しめるよう整備を進めます。

東京駅の東西を結ぶネットワークや東京駅前広場（地上・地下）の整備・改善により、利便性の高い快適な歩行空間を確保していきます。

行幸通り・馬場先通りは、皇居外苑にいたるシンボルの道路として、憩いとらうらおいある歩行空間を確保していきます。

緑豊かな皇居への正面性と、東京駅を中心性・シンボル性に配慮した市街地更新を進めます。特に、日比谷通り沿道は、スカイラインの統一性を確保するなど、皇居外苑と一体となった美しい街並みを形成するよう建築物の形態等を整備・誘導していきます。

中枢的業務機能の集積、交流結節点としての東京駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい、多様な人々に開かれた業務・商業環境の充実・文化交流機能の集積を進めます。また、旧国鉄用地の土地利用転換や機能更新を進めていきます。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、これらと融合するヒューマンスケールの街並みの形成のため、壁面の位置や高さの連続性に配慮し、快適な歩行空間を創出し、そのネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・カフェテリア等を連続させ、散策やショッピング等が楽しめる歩行空間を整備していきます。

地下においても店舗等が連続し、ウィンドウショッピング等が楽しめる活気とにぎわいのある歩行空間を確保するとともに、地上の歩行空間とのネットワーク化を進めます。

機能更新に併せて、歴史的建造物の保全、活用、デザインの継承を進めます。

### 4 内幸町一・二丁目

有楽町駅前や、銀座の個性ある商業集積地への近接性、ホテル、ホールなどの機能集積を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、商業・業務・宿泊・文化施設が一層充実し、調和したまちをつくりまします。

日比谷公園からの街並みが美しくなるよう、建物や構造物の形態を整備・誘導していきます。

美観地区においては皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着いた街並みの形成を進めます。

凡例	
〇〇〇	特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
〰〰〰	緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
〰〰〰	商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
〰〰〰	表通りゾーン
〰〰〰	水と緑のうらおいゾーン
〰〰〰	地区境界
〰〰〰	地域境界
〰〰〰	区境界
●	JR駅
●	地下鉄出入口
■	公園・緑地
■	河川・濠

\*「世界交流コミュニティ」とは、国際的な人・文化・情報・業務機能等の「交流」をテーマとしたまちを育もうとする共通の価値観でつながるコミュニティ